

公共施設等のライトアップ基本方針 (素案)

《目的》

東京の魅力を高めるため、夜間景観に磨きをかける

《対象施設》

都有施設（文化施設、橋梁など）

※国や区市の施設、公共性の高い民間施設は協力を求める

基本方針の目標

【短期】東京2020大会まで

→東京を代表するエリアの夜間景観の向上

【中長期】2020年～2040年

→エリアの充実・順次拡大を図り、東京の
個性ある夜間景観を増やしていく

コンセプト① 光環境の整備

照明設備の新設・更新時、 光害や省エネルギーに配慮

【例：光害の影響】

- 漏れ光による居住者の安眠阻害、
歩行者への不快なまぶしい光
- 蛍などの昆虫や植物の光合成などの生態に影響

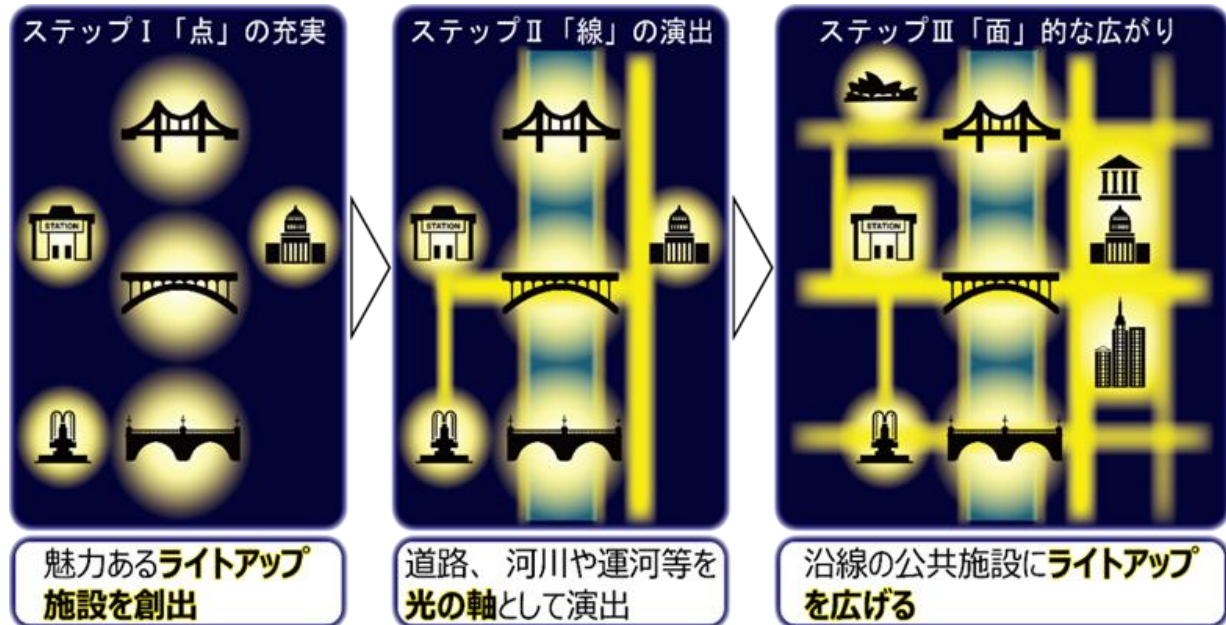


コンセプト② みられる光の計画的な創出

⇒ 「点」から「線」、「面」へと光を連続

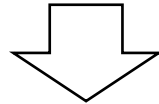
《ライトアップに適する
施設の例》

- ・構造的にしっかりして
いて、希少性がある施設
- ・歴史的・文化的に有名
な施設など



推進方策 **「重点エリア」の設定**

- 東京の顔として発信力が高いエリア
- 東京を象徴する歴史・文化や水辺・緑が感じられるエリア
- 東京2020大会関連施設等の主要事業が見込まれるエリア



当面**3か所**を設定

- ①「隅田川・臨海部エリア」
- ②「東京駅・皇居周辺エリア」
- ③「赤坂迎賓館周辺エリア」

意見募集について

○パブリックコメント実施期間

平成29年12月22日～平成30年1月12日 （3週間）

○提出方法

郵送、Eメール、FAX

○基本方針の公表

平成30年3月頃